

サクッとわかる社会福祉法人経営実務検定試験 経営管理 財務管理編 公式テキスト&トレーニング (2022年11月1日 初版 第1刷)

弊社の書籍をご利用いただき、有難うございます。

以下のとおり訂正させていただきます。

ご迷惑をおかけし、誠に申し訳ございません。

なお、弊社HP[「ネットスクール」検索→「読者の方へ」]にて訂正資料等の最新情報を閲覧・ダウンロードできますので、ご利用下さいませようお願いいたします。

2022/11/24

ページ	訂正箇所	誤	正	備考																																																				
39	本文 4行目	5. 令和3年度(自令和3年4月1日 至令和4年3月31日)のサービス活動増減差額は22,000千円、事業活動資金収支差額は40,000千円とし、	5. 令和3年度(自令和3年4月1日 至令和4年3月31日)の 当期活動増減差額 は22,000千円、 当期資金収支差額 は40,000千円とし、	2022/11/24																																																				
39	本文 15行目の表組左タイトル	サービス活動増減差額	当期活動増減差額	2022/11/24																																																				
41	例題 貸借対照表	<p style="text-align: center;">貸借対照表</p> <p style="text-align: center;">当期末 (単位:千円)</p> <table border="1"> <tr> <td>現金預金</td> <td>150,000</td> <td>短期借入金</td> <td>20,000</td> </tr> <tr> <td>その他の流動資産</td> <td>5,000</td> <td>その他の流動負債</td> <td>30,000</td> </tr> <tr> <td>土地</td> <td>300,000</td> <td>長期借入金</td> <td>100,000</td> </tr> <tr> <td>建物</td> <td>600,000</td> <td>その他の固定負債</td> <td>70,000</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>基本金</td> <td>900,000</td> </tr> <tr> <td>その他の固定資産</td> <td>185,000</td> <td>次期繰越活動増減差額</td> <td>120,000</td> </tr> <tr> <td>資産の部合計</td> <td>1,240,000</td> <td>負債及び純資産の部合計</td> <td>1,240,000</td> </tr> </table>	現金預金	150,000	短期借入金	20,000	その他の流動資産	5,000	その他の流動負債	30,000	土地	300,000	長期借入金	100,000	建物	600,000	その他の固定負債	70,000			基本金	900,000	その他の固定資産	185,000	次期繰越活動増減差額	120,000	資産の部合計	1,240,000	負債及び純資産の部合計	1,240,000	<p>5行目の貸方にある「長期借入金」を削除 6行目の借方にある建物の「600,000」を「500,000」に訂正 9行目の借方と貸方の「1,240,000」を「1,140,000」に訂正 上記の訂正を反映した貸借対照表は以下になります。</p> <p style="text-align: center;">貸借対照表</p> <p style="text-align: center;">当期末 (単位:千円)</p> <table border="1"> <tr> <td>現金預金</td> <td>150,000</td> <td>短期借入金</td> <td>20,000</td> </tr> <tr> <td>その他の流動資産</td> <td>5,000</td> <td>その他の流動負債</td> <td>30,000</td> </tr> <tr> <td>土地</td> <td>300,000</td> <td>その他の固定負債</td> <td>70,000</td> </tr> <tr> <td>建物</td> <td>500,000</td> <td>基本金</td> <td>900,000</td> </tr> <tr> <td>その他の固定資産</td> <td>185,000</td> <td>次期繰越活動増減差額</td> <td>120,000</td> </tr> <tr> <td>資産の部合計</td> <td>1,140,000</td> <td>負債及び純資産の部合計</td> <td>1,140,000</td> </tr> </table>	現金預金	150,000	短期借入金	20,000	その他の流動資産	5,000	その他の流動負債	30,000	土地	300,000	その他の固定負債	70,000	建物	500,000	基本金	900,000	その他の固定資産	185,000	次期繰越活動増減差額	120,000	資産の部合計	1,140,000	負債及び純資産の部合計	1,140,000	2022/11/24
現金預金	150,000	短期借入金	20,000																																																					
その他の流動資産	5,000	その他の流動負債	30,000																																																					
土地	300,000	長期借入金	100,000																																																					
建物	600,000	その他の固定負債	70,000																																																					
		基本金	900,000																																																					
その他の固定資産	185,000	次期繰越活動増減差額	120,000																																																					
資産の部合計	1,240,000	負債及び純資産の部合計	1,240,000																																																					
現金預金	150,000	短期借入金	20,000																																																					
その他の流動資産	5,000	その他の流動負債	30,000																																																					
土地	300,000	その他の固定負債	70,000																																																					
建物	500,000	基本金	900,000																																																					
その他の固定資産	185,000	次期繰越活動増減差額	120,000																																																					
資産の部合計	1,140,000	負債及び純資産の部合計	1,140,000																																																					
41	<前提条件> 2の本文	2. 建物は残存価額を0として、備忘価額は考慮しないこととする。また、20年後には短期借入金と 長期借入金 の返済は完了していることとする。	2. 建物は残存価額を0として、備忘価額は考慮しないこととする。また、20年後には短期借入金の返済は完了していることとする。	2022/11/24																																																				
42	<解答> 貸借対照表	<p><解答></p> <p style="text-align: center;">貸借対照表</p> <p style="text-align: center;">20年後 (単位:千円)</p> <table border="1"> <tr> <td>現金預金</td> <td>750,000</td> <td>短期借入金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他の流動資産</td> <td>5,000</td> <td>その他の流動負債</td> <td>30,000</td> </tr> <tr> <td>土地</td> <td>300,000</td> <td>長期借入金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>建物</td> <td>0</td> <td>その他の固定負債</td> <td>70,000</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>基本金</td> <td>900,000</td> </tr> <tr> <td>その他の固定資産</td> <td>185,000</td> <td>次期繰越活動増減差額</td> <td>240,000</td> </tr> <tr> <td>資産の部合計</td> <td>1,240,000</td> <td>負債及び純資産の部合計</td> <td>1,240,000</td> </tr> </table>	現金預金	750,000	短期借入金	0	その他の流動資産	5,000	その他の流動負債	30,000	土地	300,000	長期借入金	0	建物	0	その他の固定負債	70,000			基本金	900,000	その他の固定資産	185,000	次期繰越活動増減差額	240,000	資産の部合計	1,240,000	負債及び純資産の部合計	1,240,000	<p>6行目の貸方にある「長期借入金」を削除 上記の訂正を反映した貸借対照表は以下になります。</p> <p><解答></p> <p style="text-align: center;">貸借対照表</p> <p style="text-align: center;">20年後 (単位:千円)</p> <table border="1"> <tr> <td>現金預金</td> <td>750,000</td> <td>短期借入金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他の流動資産</td> <td>5,000</td> <td>その他の流動負債</td> <td>30,000</td> </tr> <tr> <td>土地</td> <td>300,000</td> <td>その他の固定負債</td> <td>70,000</td> </tr> <tr> <td>建物</td> <td>0</td> <td>基本金</td> <td>900,000</td> </tr> <tr> <td>その他の固定資産</td> <td>185,000</td> <td>次期繰越活動増減差額</td> <td>240,000</td> </tr> <tr> <td>資産の部合計</td> <td>1,240,000</td> <td>負債及び純資産の部合計</td> <td>1,240,000</td> </tr> </table>	現金預金	750,000	短期借入金	0	その他の流動資産	5,000	その他の流動負債	30,000	土地	300,000	その他の固定負債	70,000	建物	0	基本金	900,000	その他の固定資産	185,000	次期繰越活動増減差額	240,000	資産の部合計	1,240,000	負債及び純資産の部合計	1,240,000	2022/11/24
現金預金	750,000	短期借入金	0																																																					
その他の流動資産	5,000	その他の流動負債	30,000																																																					
土地	300,000	長期借入金	0																																																					
建物	0	その他の固定負債	70,000																																																					
		基本金	900,000																																																					
その他の固定資産	185,000	次期繰越活動増減差額	240,000																																																					
資産の部合計	1,240,000	負債及び純資産の部合計	1,240,000																																																					
現金預金	750,000	短期借入金	0																																																					
その他の流動資産	5,000	その他の流動負債	30,000																																																					
土地	300,000	その他の固定負債	70,000																																																					
建物	0	基本金	900,000																																																					
その他の固定資産	185,000	次期繰越活動増減差額	240,000																																																					
資産の部合計	1,240,000	負債及び純資産の部合計	1,240,000																																																					

54	経営分析参考指標 本文	分析に使用する指標については、独立行政法人福祉医療機構の経営サポート事業における経営分析参考指標に基づいて記載します。	分析に使用する指標については、独立行政法人福祉医療機構の経営サポート事業における経営分析参考指標を参考に記載します。 〈参考文献〉独立行政法人福祉医療機構 経営サポートセンター 『2020(R2)事業年度決算 経営分析参考指標 特別養護老人ホーム 編 2～4ページ 保育所・認定こども園 編 2～4ページ 障害福祉サービス《日中活動系サービス》 編 2～4ページ』	2022/10/19
96	point 4行目の(1)	不動産等のB/S 価額 - 基本金 - 積立金 - 対応負債	不動産等のB/S 価額 - 基本金 - 国庫補助金等特別積立金 - 対応負債	2022/11/24